

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成31年4月11日 (2019.4.11)

【公開番号】特開2019-30704(P2019-30704A)
 【公開日】平成31年2月28日 (2019.2.28)
 【年通号数】公開・登録公報2019-008
 【出願番号】特願2018-194315(P2018-194315)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】平成31年2月18日 (2019.2.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

変動表示を行い、遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、
画像を表示可能な表示手段と、
遊技者の動作を検出可能な検出手段と、
遊技者が演出に関する演出設定を行うことが可能な演出設定手段と、
 を備え、
未だ開始されていない変動表示に関する情報である保留記憶に対応した表示を保留表示
として表示可能であるとともに、前記演出設定の際に該演出設定による調整状況に関する表
示を表示可能であり、
前記調整状況に関する表示と前記保留表示とが重複することはなく、
第 1 状態では、遊技者の動作に関わらず前記調整状況に関する表示を視認可能に表示し
、

前記第 1 状態とは異なる状態であって所定演出を実行する第 2 状態では、前記調整状況
に関する表示を視認困難または視認不可能とし、遊技者の動作に基づいて、前記調整状況
に関する表示を遊技者の動作を検出してから所定期間が経過するまで表示可能であり、
前記第 1 状態で遊技者の動作が検出された場合には、前記所定期間が経過しても、前記
調整状況に関する表示を継続する

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

上記特許文献 1、2 のような遊技機では、遊技に関する演出調整が可能であるが、遊技
興趣を向上させる点より、演出効果の低下を抑制しつつ、遊技者の要望に応じた適切な演
出調整が求められるようになってきている。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明は、このような問題点に着目してなされたもので、演出効果の低下を抑制しつつ、遊技者の要望に応じて演出調整の調整状況を表示することができ、遊技興趣を向上させることができる遊技機を提供することを目的とする。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

上記課題を解決するために、手段Aの遊技機は、
変動表示を行い、遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、
画像を表示可能な表示手段と、
遊技者の動作を検出可能な検出手段と、
遊技者が演出に関する演出設定を行うことが可能な演出設定手段と、
を備え、

未だ開始されていない変動表示に関する情報である保留記憶に対応した表示を保留表示として表示可能であるとともに、前記演出設定の際に該演出設定による調整状況に関する表示を表示可能であり、

前記調整状況に関する表示と前記保留表示とが重複することはない、

第1状態では、遊技者の動作に関わらず前記調整状況に関する表示を視認可能に表示し

、
前記第1状態とは異なる状態であって所定演出を実行する第2状態では、前記調整状況に関する表示を視認困難または視認不可能とし、遊技者の動作に基づいて、前記調整状況に関する表示を遊技者の動作を検出してから所定期間が経過するまで表示可能であり、

前記第1状態で遊技者の動作が検出された場合には、前記所定期間が経過しても、前記調整状況に関する表示を継続する

ことを特徴としている。

また、上記課題を解決するために、手段1の遊技機は、
遊技が可能な遊技機（例えば、パチンコ遊技機1）であって、
装飾手段（例えば、ロゴパネル400）と、
画像を表示可能な表示手段（例えば、演出表示装置5）と、

前記表示手段に前記装飾手段に関連する態様の特定画像を移動表示させる特定演出を実行可能な特定演出実行手段（例えば、図5（D）に示すように、演出制御用CPU120が、演出表示装置5の表示領域5Aに、ロゴパネル400に関連する態様の画像としてパネル画像Zを下方へ向けて移動表示させるパネル表示演出を実行可能である部分）と、
を備える

ことを特徴としている。

この特徴によれば、装飾手段と表示手段とを用いた演出の演出効果を向上させることができる。